

たんご 活動プランニュース

京都府丹後広域振興局 ☎627-8570 京丹後市峰山町丹波855 ☎0772-62-4300 ☎0772-62-5894
ホームページ http://www.pref.kyoto.jp/tango/ 第7号

応援します! 地域力再生活動

今年度からスタートした「地域力再生プロジェクト」。
丹後地域でも、さまざまな団体がこの制度を活用して活動を展開しています。「暮らしやすい魅力ある地域にしたい」という一人ひとりの思いから始まる地域力再生活動。京都府は、地域のために頑張っている皆さんを交付金などにより応援していきます。

地域力とは…
住民やNPO、企業、行政など、地域に関わるいろいろな人たちが協働しながら課題を解決し、魅力ある地域づくりに取り組む力のことです。



環境保全

丹後ちりめんと温暖化防止プロジェクト

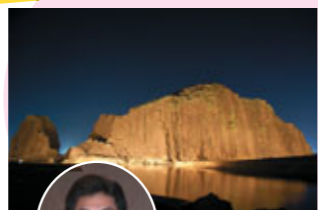


与謝野町のオータムフェスティバルで、ちりめんのハギレで作ったお手玉大会を開催。ちりめん振興に併せ、「もったいない」や「リサイクル」の意識を高めました。

〈NPO法人丹後の自然を守る会〉

観光振興

間人(はしうど)こころプロジェクト



立岩のライトアップや灯ろう流しなど町全体が幻想的な世界に。地域の素晴らしい自然と温かい人情を表現するイベントが丹後町で展開されました。

〈間人こころ実行委員会〉



「子どもたちに明るい未来を創造したい」と丹後町青年有志が集まり、地域の誇りである「美しい大自然」「温かい人情」を地域が一丸となって守る活動を展開しています。

間人こころ実行委員会の 本末幹夫さん

まちづくり

文珠地区のまちづくりの具体的な将来像の作成



世界遺産登録を目指す天橋立。おびぎ元の観光地「文珠」では、魅力あるまちづくりに向けて熱心に議論を重ねるとともに美化活動などにも取り組んでいます。

〈文珠まちづくり協議会〉



将来のまちづくりを京都造形芸術大学と連携して検討していき、「住んでよし、訪れてよし」の文珠のまちづくりを目指していきたいです。

文珠まちづくり協議会の 小田仁和さん

文化振興

わかる・楽しい能楽体験講座



「能」の楽しさを子どもたちに伝えようと久美浜町で開催された能楽体験講座。日本の古典芸能を身近な文化として感じていただく良い機会になりました。

〈藤村好調会〉

産業おこし

里山を守り・育てる炭づくり



里山資源の利活用のために炭の生産を普及しようと網野町で行われている窯づくり。講座やワークショップなどを通じて、炭づくりを地域に広げています。

〈丹後炭生産者の会〉



炭焼きの技術を継承する生産者育成に向けた講習会も開催しています。その参加者の方を含めだれでも炭焼きを体験できる窯として活用していきます。

丹後炭生産者の会(炭の会)会長の 高尾慶さん

健康づくり

多世代交流健康づくり事業



地域住民の健康づくりと世代間交流の機会づくりを目的に宮津市の獅子で、ニュースポーツ「スナッグゴルフ」の普及活動が進められています。

〈特別養護老人ホーム天橋の郷ほか〉

スナッグゴルフとは?
マジックテープのボールにボールを何打でくっつけるかというもの。基本的なルールはゴルフと同じです。
・4人1組でプレーし、子どもから高齢の方まで楽しめます。

お知らせ

京都府立 与謝の海病院

7月に財団法人日本医療機能評価機構*の病院機能評価で、診療提供の仕組みの見直し、患者サービスの向上、相談窓口の設置など、約600の評価項目をクリアした病院として認定されました。これからもより良い医療の提供に取り組んでいきます。



*財団法人日本医療機能評価機構
厚生労働省や日本医師会などを出資母体とする第三者機関で、国民が適切かつ質の高い医療を安心して受けられることを目的に医療機関の機能評価を行っています。



丹後家畜保健衛生所

市町と連携して平成16年12月に定められた「京都府高病原性鳥インフルエンザ防疫対策要領」に基づき、本病の発生予防のため、養鶏場の巡回検査や少羽数家畜(千羽未満の鶏やアヒルなど)飼養者の巡回指導などさまざまな取組を行い、安心安全に努めています。

水産事務所

今年も冬の味覚スワイガニの季節になりました。資源の安定的な供給を図るため、京丹後市沖合約27kmで増殖場の造成を行ってきましたが、6月末ですべての増殖礁の設置が終了しました。今後の漁獲量アップが期待されます。



丹後教育局



家庭や地域の教育力を高めるため「丹後子育てネットフォーラム」を9月に開催(参加者323人)。子育て交流会では5つのテーマに分かれて、お互いの思いを語り合ったり、子育てのヒントをもらったり、親同士の交流を広げる良い機会となりました。

丹後農業改良普及センター

京丹後市茶生産組合では、来年も10ha程度の新植を計画しており、6月下旬からさし木育苗に取り組んでいます。茶の匠塾で学んだ技術を生かし、今年はペーパーポット育苗に挑戦。さみどり、ごこう5万本のほか、防風林用のサンゴジュもさしました。普及センターは茶の匠塾の活動を通じ、茶生産者の技術支援を行っています。



丹後土木事務所



丹後半島を周回する国道178号は、地域の観光を支援する重要な道路。宮津市岩ヶ鼻から伊根町平田までの区間は、人家が連なり大型車のすれ違いが難しいなど交通の難所でした。平成3年度から着手したバイパス事業により順次改良し、12月2日には養老伊根バイパスの開通式を行いました。これによって、地域の交流や連携がより活発になることが期待されます。

読者の声

- ★丹後地域のことがよくわかる。隅から隅まで読んでいます。村おこしのため、丹後が良くなるよう、小さな力かもしれないけどがんばりたい。(宮津市 Mさん)
- ★丹後の元気を見いだすにも情報を発信することは大事なことです。(宮津市 Kさん)
- ★さまざまな事業をされているのがわかりました。活動される中に参加できるようにねば... (与謝野町 Nさん)
- 1面で丹後の皆さんのいきいきとした地域づくりを紹介しています。
- ★北近畿タンゴ鉄道の記事をよく見ます。他府県に住んでいる娘や息子が帰省するので、ぜひなくならないように守っていかねばいけないと思います。(京丹後市 Uさん)
- ★丹後内でも知らないところがいっぱいあります。孫と一緒にKTRやバスに乗っているんな所へ行ってみたいと思っています。(京丹後市 Nさん)

KTRアテナントが活躍しています!

KTR(北近畿タンゴ鉄道)では、10月1日に女性の「KTRアテナント」を採用。お客様へのおもてなし、高齢の方などの乗降のお手伝いやタンゴ悠遊号での観光案内などを行っています。お客様との出会い・ふれあいを大切にします。

KTRお得な乗車券情報

- まるごと丹後 2days 乗り放題切符 大人2,500円、子ども1,250円 全区間の普通・快速・特急自由席に乗り可。土・日・祝の連続した2日間ご利用。※1日乗り放題きっぷ(大人1,700円)もあります(土・日・祝・毎月1日に利用可)。
- KTR無記名全線バス(エコ定期券) 3ヵ月78,000円、6ヵ月148,000円

☎北近畿タンゴ鉄道株(福知山市) ☎0773-24-2510 ☎0773-24-2503

イベント情報

丹後海と星の見える丘公園
 ◎ふたご座流星群を見よう! 12月14日(金) 午後6時~8時 参加費500円 懐中電灯、防寒具、敷物、双眼鏡などをご持参ください(曇り・雨順延)。
 ◎うみほしDEクリスマス 12月22日(土) 午前9時30分~午後3時30分 リース作りやパーティーなど(有料)。申し込みは12月16日まで。定員15人。 ☎同園 ☎0772-28-9111 ☎0772-28-9025

丹後あじわいの郷クリスマス・年末イベント
 ◎あかすきんちゃん人形劇ほか 12月23日(日・祝)
 ◎クリスマスバイキング 12月22日(土)~24日(休)
 ◎年越しそば打ち体験教室 12月29日(土)~31日(月) ☎同園 ☎0772-65-4193 ☎0772-65-4194

丹後はつらつ悠々フォーラム
 12月14日(金) 午後1時30分~4時 野田川わくわくばる 講演「高齢社会を明るく楽しく生きる~あなたと地域の健康づくり~」(佐甲隆三重県立看護大学教授)や地域活動の紹介など ☎丹後保健所 ☎0772-62-0361 ☎0772-62-4368

ふるさとミュージアム丹後 (丹後郷土資料館)
 ◎第9回子育てようみんなの文化財展-京の職人さん展 12月15日(土)~1月14日(月)
 ◎ふるさとミュージアムコレクションⅣ-大正と昭和の暮らし- 1月26日(土)~2月24日(日) ※料金: 大人200円、子ども50円 休館日: (月) (祝日は開館、翌日休館)、12月28日~1月4日 ☎同館 ☎0772-27-0230 ☎0772-27-0020

答え「お正月を迎える準備の一つ。〇〇〇〇」

(パズルの中のA、B、C、Dの文字を並べて言葉完成させてください。)

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

よこのかぎ
 ①ふるさと〇〇〇〇支援事業。ヒント3面
 ②月の初めの日
 ③丹後初醸造の〇〇焼酎。ヒント2面
 ④日本の代表的な秋の花。食用もあります
 ⑤丹後〇〇〇〇の里推進事業。ヒント3面

たてのかぎ
 ①冬と反対の季節
 ②広くて大きな土地
 ③1面の地域力再生で紹介
 ④文珠地区の〇〇〇〇
 ⑤祭りに使う打楽器
 ⑥模擬試験の略
 ⑦数学の一分野。〇〇学

クロスワードパズル

はがきにクロスワードパズルの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、
 ☎627-8570 (住所不要) 丹後広域振興局 企画振興室クイズ係へ、
 「たんご活動プランニュース」への「ご意見・ご感想」もあわせて添えてください。締め切りは12月28日(金)必着。
 正解者の中から抽選で10人の方に「丹後産芋焼酎 いもたん」をプレゼントします。

なお、当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

地域と協働し、今日も丹後は活動しています。

たんご新観光戦略プログラム

丹後広域観光キャンペーン協議会

○「北京丹後ふるさと検定」合格者を「丹後観光口コミ大使」に認定

丹後地域で暮らす人々にふるさとの魅力を再発見・再認識していただくとともに、丹後の奥深い魅力をPRするきっかけとして、初めて「北京丹後ふるさと検定」を実施。合格者75人を「丹後観光口コミ大使」に認定し、豊富な知識を観光振興に生かしていただきたいと考えています。検定は来年度も実施します。ぜひチャレンジを！



合格者には認定証とバッジを授与

○東京・大阪で丹後PRフェアを開催

丹後地域への誘客を推進し観光振興を図るため、旅行会社・マスコミ関係者などを対象に「丹後PRフェア」を東京と大阪で開催。

東京では、各市町の担当者による個別PRのほか、「丹後とり貝」、アワビをはじめとする丹後の海産物の試食や、丹後ちりめんの展示などを行いました。また、大阪では、冬のグルメである「丹後のカニ」について豆知識の紹介や試食などを行いました。



きものクイーンとともにPR

丹後きものクイーン5人を任命 ~丹後きものNET~

府・市町と織物・観光団体が構成する「丹後きものNET」では、丹後の織物や観光をPRする「丹後きものクイーン」を任命。また、多くの方にきもの良さを伝え、着用の機会を持っていただくよう、きもので参加するイベントや協賛店などの特典を掲載した「丹後きものパスポートマップ」の発行など、さまざまな事業に取り組んでいます。

山菜食味会



宮津や天橋立の旅館経営者や料理人を対象に、コゴミやコシアブラなどの山菜食味会が行われ大好評でした。

来春からは、観光客のお膳に季節を感じる丹後の食材が新たに加わることでしょう。



19人の応募者の中から今年度任命された5人の丹後きものクイーン

たんご地域産業支援プログラム

峰高生、インターンシップでものづくり体験

丹後ものづくり人材育成推進事業の一環で、峰山高校2年生の11人（機械システム科、繊維デザイン科）が、丹後地域の5事業所で4日間のインターンシップを体験。授業では得られない貴重な経験とものづくりの楽しさ、大変さを知る絶好の機会となりました。



丹後コシヒカリの里推進事業

管内の水稻は90%以上「コシヒカリ」が作付されています。普及センターでは、丹後コシヒカリの品質向上と低コスト生産に向け、モデル集落を対象に普及活動を展開。5月には大宮町森本や宮津市今福で水稻疎植栽培、11月には丹後町沖田で転作作物の一つである小豆の機械収穫の実演会を開催。いずれも多くの参加者があり関心の高さが伺えました。



初の丹後産芋焼酎が完成！

丹後でとれたサツマイモを使用し、丹後初の醸造となる芋焼酎が完成。その名も「いもたん」は、「丹後の旨いもんづくり支援事業」による取組から誕生したものです。発売を前に、酒販店や旅館関係者などが集まり試飲会を行い、クセが少なくのど越しが良いと好評を得ました。



丹後ええもん工房を一般公開しました

丹後地域のものづくり（織物・食品加工・工芸品など）に携わる24の工房の一般公開を行いました。延べ約500人が見学に訪れ、ものづくり現場の雰囲気や丹後が誇るものづくりの魅力を消費者や観光客の方々に再認識していただくことができました。



丹後織物ひとつづくり・ものづくり事業

機業後継者など24人の研究生が、「何でも織れる、何でも作れる」産地を目指して、6月から1月まで延べ80日間、織物・機械金属振興センターで繊維基礎から紋織技術、品質管理など15コースで技術を習得中です。



工房の展示風景

たんご交流・定住促進プログラム

ふるさと発見隊「水の路めぐり」～ふるさと棚田支援事業～

8月に、宮津市波見地区で「ふるさと発見隊」を実施。参加した子どもたちは、地域を流れる波見川の水が田んぼの水として利用されていることを井堰の仕組みが分かる模型で実験を行ったり、実際に田んぼから井堰まで歩いて学習。また、川遊びでは網などでモクスガニやヨシノボリなど多くの生き物を捕まえ、豊かな自然を満喫しました。子どもたちは農業に欠かせない「水」とのふれあいを通じて、環境を大切にすることを学べたようです。



井堰の模型実験をする子どもたち

地域資源を商品化 丹後「農のある暮らし百貨店」づくりが着々と進行中

京丹后市大宮町常吉で、村の資源を活用した商品づくりのため「常吉村歩き」や「常吉農村カレンダーづくり」を行いました。

思い出話や新たな発見に参加者同士の会話も弾み、四季の行催事や自然の風物、食文化など地域資源を再確認しながら、いくつもの商品イメージがふくらみました。



村のお地蔵さんの前で歴史談義

たんご基盤整備・環境先進プログラム

天橋立・阿蘇海の取組

丹後天橋立大江山国定公園に指定され、世界遺産登録も目指す天橋立。まちづくりや環境保全の取組が進んでいます。

○天橋立周辺景観まちづくり計画

「未来にかけける天橋立、共に育む心のふるさと」を目標に素晴らしい眺望景観を守り、周辺地域の魅力を高めるため「天橋立周辺景観まちづくり計画（中間案）」を取りまとめました。まちづくりに向けた取組や建築物などに関する景観形成のルールを示しており、今年度中に策定する予定です。



世界遺産登録に向けて文化庁に要望

○天橋立公園継承準備委員会

天橋立を未来に継承していくため、地域の皆さんと取組を進める「天橋立公園継承準備委員会」。同会では、松葉拾いや漂着ゴミの収集作業などをボランティアと協働で取り組むための体制（天橋立まもり隊）が、本格的にスタートしました。

○阿蘇海環境づくり協働会議

水質・底質の改善を目指す阿蘇海。地域関係団体と行政が連携を強化し一体となって総合的な取組を進めるために「阿蘇海環境づくり協働会議」を設立。流域の皆さんが環境のために行動できる体制をつくっていきます。



丹後高齢者・はつらつ悠々事業

丹後保健所では、「高齢者元気地域丹後」に向けて高齢者自らの力を発揮できる地域体制づくりを支援。昨年度の「小浜健康一家」（京丹後市）に続き、今年度は、「夕月サロン」（宮津市）と加悦奥区（与謝野町）で取組を進めています。



廃材を活用した「いすづくり」

「夕月サロン」では月に一度、元気な世話役さんたちを中心に集い、地域の中に軒下サロンを普及させようと、廃材を活用したいすづくりを始めました。加悦奥区では、男性高齢者や女性グループの取組を活かした地域づくりを考えようと、自治会、NPO、活動グループ、行政による地区懇談会を開催。「加悦奥マップ」を作成しています。